

第 6 0 回山梨県統計グラフコンクール実施要領

- 1 目 的 統計は、県民の経済生活や社会生活のあらゆるところで活用されており、また行政の施策立案や企業活動の基礎資料としても、重要な役割を果たしています。

このため、正確な統計を作成するためには、県民の皆様の理解と協力が必要です。

このグラフコンクールは、統計グラフの製作を通して、県民の皆様に統計を理解し、親しみを深めてもらうことを目的とします。

- 2 主 催 山梨県

- 3 後 援 山梨県教育委員会、山梨県市長会、山梨県町村会
NHK甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送
株式会社テレビ山梨、株式会社エフエム富士

- 4 応募資格 県内に在住、在学、在勤の方で、次の区分によります。

部 門			対 象
第 1 部	1	部	小学校 1 年生及び小学校 2 年生の児童
第 2 部	2	部	小学校 3 年生及び小学校 4 年生の児童
第 3 部	3	部	小学校 5 年生及び小学校 6 年生の児童
第 4 部	4	部	中 学 校 の 生 徒
第 5 部	5	部	高等学校以上の生徒・学生及び一般
パソコン統計グラフの部			小 学 校 の 児 童 以 上

- 5 課 題 課題は各部とも自由とします。ただし、小学校 4 年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察または調査した結果をグラフにしたものとします。

- 6 募集期間 平成 2 4 年 6 月 1 日（金）～ 9 月 4 日（火）必着（郵送または持参）

7 入選区分及び賞

- (1) 知事賞 各部1点以内(賞状及び副賞を贈呈)
- (2) 教育長賞 各部2点以内(賞状及び副賞を贈呈)
- (3) 入選 各部2点以内(賞状及び副賞を贈呈)
- (4) 佳作 各部を通じ若干の作品に対し賞状及び副賞を贈呈します。

なお、入賞作品のうち優秀な作品については、財団法人 統計情報研究開発センターが主催する「第60回統計グラフ全国コンクール」へ応募することとします。
(全国コンクールへ出品された方には全員に、統計検定4級(活動賞)が授与されます。)

コメント [y1]: 23年度から授与されるようになった。

8 入賞作品の発表

作品の発表は、平成24年10月上旬に行い、本人又は所属する学校長あてに通知します。

発表に当たっては、作品ごとに作品のテーマ、制作者の氏名、居住する市町村名、所属する学校名、学年(児童、生徒、学生の場合)を記載します。

9 応募の方法

- (1) 提出先 山梨県企画県民部統計調査課

- (2) 応募作品の規格等

ア 規格

各部とも、仕上げ寸法を 72.8cm×51.5cm(B2判) とします。(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可。)

イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

(3) 応募上の注意

ア 応募作品は、自分で創作したものに限りです。

イ 利用許諾の有無にかかわらず、第三者（応募者以外の者）が作成したイラストや写真等の著作物の全部又は一部の使用を禁止いたします。

コメント [y2]: 全国的要領に合わせて追加する。

ウ 応募作品の裏面に、**様式 1** を記入して貼り付けるか、又は、住所（学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は在住する市町村名）氏名、所属学校名、学年（児童、生徒、学生の場合）を右下に明記してください。

なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字は使わない）必ず「フリガナ」を付けてください。

エ 応募にあたっては、**様式 2**（応募作品送付目録）を記入のうえ、貼り付けずに作品と一緒に提出してください。このとき、作品のタイトルと送付目録の表題が一致しているか確認してください。また、ワープロ、表計算ソフト等により電子媒体で目録を作成・保存した場合は、当該電子媒体も添付してください。

オ 自己の観察または調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。

カ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。

キ 使用した統計資料の時点を明示してください。

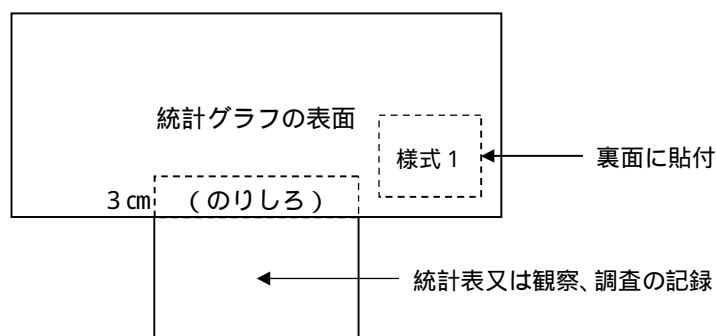
ク 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）は、B 5 判又は A 4 判の用紙に記載し、作品の裏面下部に 3 cm の「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。

なお、統計表（取材資料）が 3 枚以上になる場合には、表に都道府県名、応募する部名、制作者氏名を記載した A 4 判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。

また、統計表（取材資料）が大量になる場合、データ（ＣＤ－ＲＯＭ等）による提出も可能とします。その場合も同様に封筒に必要事項を記載し、作品に貼り付けずに提出してください。

コメント [y3]: 生徒から意見をいただき、このようにすることを考えています。

（例）



ケ パソコン統計グラフの部の作品については、使用した機種、ソフト、プリンタ名を作品の裏面に明記してください。

コ グラフ部分をパソコンで作成したもの（下書きしたものを含む。）は、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。

サ その他、別添「グラフ作成上の留意点」を参考としてください。

10 応募作品の審査

（１）審査員

教育委員会指導主事・研修主事及び統計調査課職員を審査員として審査します。

（２）審査基準

ア 共通基準

目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れなど誤りはないか。
資料の出所、観察・調査の方法など、書き落としはないか。
見出し（主題）の表現、配色などは的確か。

イ 各部別基準

第1部・第2部

こどもらしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

第3部～第5部・パソコン統計グラフの部

統計データを正しく理解して、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。

訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

1.1 その他

(1) 応募作品の帰属

作品は10月上旬ごろに学校ごとに希望を取り、返却希望の学校のみ返却します。
入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。

コメント [y4]: 今まで「原則返却しない」だったが、23年度からアンケートを取り希望の学校へは返却することとした。

(2) 入賞作品の展示等

入賞した作品は、統計調査課のホームページ・入賞作品集(統計からみたやまなし)・山梨県統計カレンダー・県勢ダイジェストに掲載するとともに、入賞作品展示会の会場に展示します。

コメント [y5]: 明記した方がよい

コメント [y6]: //

(3) 指導上の注意(指導者の方に)

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

ア 資料の選択及び取り扱い方についての示唆、助言は差し支えありません。

イ 表現(グラフ)は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないください。

ウ 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように、十分に指導、点検をしてください。

(4) その他

応募者全員に参加賞を贈呈します。

(5) 作品の提出及び問い合わせ先

山梨県企画県民部統計調査課 企画普及担当

コメント [y7]: 担当名変更

〒 4 0 0 - 8 5 0 1 甲府市丸の内一丁目 6 - 1

TEL 0 5 5 - 2 2 3 - 1 3 4 0

コメント [y8]: 電話番号も変更

FAX 0 5 5 - 2 2 3 - 1 3 4 7

用紙は、統計調査課に用意しておりますので、お申し出ください。

別添

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過から見て、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされたりする作品が意外に多く見られますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 観察又は調査の記録が添付されていること（自己の観察又は調査によった場合）。
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察又は調査によらない場合）。
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。
- 4 作品に付けた表題とグラフの内容が一致していること。
- 5 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 6 誤字、脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法は7 2 . 8 cm × 5 1 . 5 cm（B 2 判）とすること。
- 8 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により見る人楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。